

# 第2回 アクティブ・エイジング研究所 シンポジウム ～超高齢社会におけるパラダイムシフト～

**日時** 2014年10月17日（金）13:00～17:30

2014年10月18日（土）10:00～16:00

**主催** 早稲田大学 重点領域研究機構 アクティブ・エイジング研究所

**共催** 早稲田大学 グリーン・コンピューティング・システム研究機構  
グローバル・ロボット・アカデミア研究所

本研究所は、早稲田大学を国際的な研究大学として脱皮させるために設置された早稲田大学重点領域研究機構の研究所の一つとして、2013年度に設立されました。「超高齢社会におけるパラダイムシフト」をテーマに、「スポーツ科学(S)」「ロボット工学(R)」「生命科学(TWIns; T)」の異なる3つの研究領域が、アクティブ・エイジングを支えるという同じ目的のもと、融合研究を行うことを目指します。本シンポジウムでは、各分野での最新の研究を理解しながら現在研究所で取り組んでいる融合研究をご紹介しますとともに、今後の融合研究への課題を皆様と共に考えてまいりたいと思います。

## 【10月17日(金) 産官学シンポジウム】

**会場** グリーン・コンピューティング・システム研究開発センター102号室

**13:00 開会**

開会挨拶 樋口 満(アクティブ・エイジング研究所所長)

**13:15 基調講演**

[政策動向]

“健康寿命と科学技術政策”(仮)

内丸 幸喜(文部科学省研究開発局開発企画課長)

“健康寿命と産業成長戦略”(仮)

福島 洋(経済産業省 大臣官房参事官)

[技術動向総論]

“ヘルスケア分野の研究動向”

湯元 昇(独立行政法人産業技術総合研究所 理事)

**14:45 休憩**

**14:55 [産業連携研究ケース]**

“JSRの研究開発(外部連携の取組み)”

清水 喬雄 (JSR株式会社 執行役員・経営企画部長)

“竹井機器工業の産学連携の取組み”

高頭 静夫 (竹井機器工業株式会社 取締役)

“リコーの産学連携について”

永松 荘一 (株式会社リコー 常務執行役員・知的財産本部長)

**16:25 休憩**

**16:30 質疑と全体討議**

**17:30 終了**

挨拶 橋本 周司(早稲田大学 副総長)

**18:00 懇親会**

場所:早稲田大学26号館15階 レストラン西北の風 費用:3000円



**事前参加  
申込方法**

①参加者氏名、②所属、③同伴者氏名、④参加日、⑤懇親会参加の有無を [aaa-entry@list.waseda.jp](mailto:aaa-entry@list.waseda.jp) に10月6日までにお送りください。

※事前申し込みをされずに当日参加される方は、懇親会へはご参加いただけません。

※締切日以降は、当日参加扱いになります。

# 【10月18日(土) 国際学術シンポジウム】

会場

早稲田大学西早稲田キャンパス63号館2階04・05教室

10:00 開会

研究所紹介 樋口 満(アクティブ・エイジング研究所所長)

10:15 シンポジウム R: ロボット工学グループ

[Keynote Lecture]

“狭小空間手術に向けた内視鏡下手術ロボット”

**Kang Sung-Chul** (韓国科学技術研究院 バイオニクスセンター)

“日本における高齢化と社会保障ならびに望まれる機器開発”

中島 八十一 (国立障害者リハビリテーションセンター・高次脳機能障害情報・支援センター)

[若手研究者発表]

“人間-ロボットインタフェースシステムのデザイン

—アドバンスト・アクティブ・エイジング研究への応用に向けて—”

亀崎 允啓(早稲田大学理工学術院)

“低侵襲な乳がん診断・治療を支援するロボットマニピュレータの開発”

築根 まり子(早稲田大学創造理工学研究所)

11:35 昼休憩

13:00 シンポジウムS: スポーツ科学グループ

[Keynote Lecture]

“抗酸化機能に及ぼす加齢、運動、食事”

**Zsolt Radak**(セメルバイス大学スポーツ健康科学部)

“TABATA Protocolと加齢”

田畑 泉(立命館大学スポーツ健康科学部)

[若手研究者発表]

“心肺持久力および内臓脂肪量が日本人男性の血清FGF21濃度に及ぼす影響”

谷口 祐一(早稲田大学スポーツ科学研究科)

“大腿四頭筋の筋肥大と筋委縮における協働筋間差: 高齢者に必要なトレーニングの解明に向けて”

江間 諒一(早稲田大学スポーツ科学研究科)

14:25 休憩

14:40 シンポジウムT: 生命科学グループ

[Keynote Lecture]

“生活の質向上のための新たなロボット時代に対する植物の可能性について”

**Barbara Mazzolai**

(イタリア工科大学マイクロバイオリボティクスセンター)

“加齢に伴う網膜変性と最新の治療”

阿部 俊明(東北大学医学系研究科創生応用センター細胞治療分野)

[若手研究者発表]

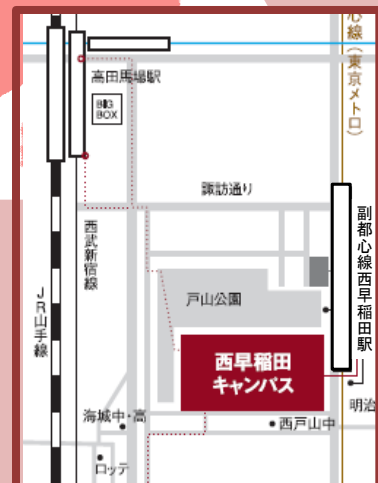
“生体電気信号の計測に向けたフレキシブル皮膚電極の開発”

藤枝 俊宣(早稲田大学理工学術院)

“体内時計に対するストレスと老化の影響”

田原 優(早稲田大学先進理工学部)

16:00 閉会



問合せ先

早稲田大学 重点領域研究機構 アクティブ・エイジング研究所事務局

E-mail: [aaa-entry@list.waseda.jp](mailto:aaa-entry@list.waseda.jp) TEL: 04-2947-6833